



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2010年9～10月

No. 9

「蟻とキリギリス」

インソップ物語に「蟻とキリギリス」という話があります。働き者の蟻は、暑い夏中せっせと食糧を集めて、やがて来る寒い冬に備えて、食糧を蓄えていました。楽天家のキリギリスは、蟻が働くのを横目で見つつ、大好きなバイオリンを弾き続けました。キリギリスは着の身着のまま冬を迎え凍えています。更にお腹が空いて、虫の仲間の家を訪ねて食べ物を求めて回りました。しかし、どの虫からも余裕がないと断られました。その虫たちは、キリギリスに「蟻さんが夏の内から、良く働き、食糧を蓄えているので、お願いしてみたらどうだろう」と勧めます。キリギリスは、止むに止まれず、蟻の家に無心に行き、蟻の好意で、やっと食べ物にありつけましたという話です。

ところが、この寓話には続きがあるということを知り驚きました。それは、キリギリスが蟻の家に食料を求めて、扉をノックしましたが、何度叩いても中から返事がありません。キリギリスがそっと扉を開け、蟻の家の中を覗いて見ますと、驚いたことに蟻が皆過労死していたと言う話です。現代版の蟻とキリギリスは深刻な事態を暗示しています。

札幌農学校でクラーク博士の感化を受けた内村鑑三、新渡戸稲造、宮部金吾らは、日曜日に教会に通い聖書を学びました。そして、日曜日は学業を休むことに徹したと伝えられています。卒業時に成績優秀者に名前を連ねた上位7名は聖日を守り通した学生でした。

主イエスの「安息日は人のために定められた。人が安息日のためにあるのではない」(マルコ2:27)という言葉は、人の本来の姿を教えています。「神を仰ぎ、人に仕う」という建学の精神は、礼拝を重んじ、主の日、主の時を大切にすることなのです。

新学期を迎え、共に聖書を学ぶことを喜びとする者になりたいと思います。そこに神の恵みと祝福が豊かにあることを忘れてはなりません。

(政治経済学部准教授 加藤 恵司)

お知らせ

■ シリーズ礼拝「この1曲、この1枚～キリスト教芸術の世界～」

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ①10/7(木) 阿久戸光晴 先生 | ②10/8(金) 濱田 辰雄 先生 |
| ③10/12(火) 柳田 洋夫 先生 | ④10/13(水) 小倉 義明 先生 |
| ⑤10/15(金) 佐野 正子 先生 | ⑥10/19(火) 菊地 順 先生 |
| ⑦10/21(木) 左近 豊 先生 | ⑧10/22(金) 東野 尚志 先生 |

■ 夏のトリート報告

7月29日(木)～31日(土)にホテルグリーンプラザ上越で夏のトリートが行われました。今回は「生まれるもの、無くなるもの ～移り行く時代～」というテーマのもと、主題講演を欧米文化学科教授の原一子先生と人間福祉学部副チャプレンの左近豊先生にいただきました。めまぐるしく変わりゆくものに囲まれた私たちの日々の営みの中で、本当に大切なものは何なのかを語り合うひと時を持ちました。今年は学生34名、教職員22名、合計56名が参加し、とても充実したトリートとなりました。来年も多くの方のご参加をお待ちしています。

行事・集会のご案内

■ 秋のキリスト教週間

2010年度秋のキリスト教週間は10月19日(火)～30日(土)です。

- ・ 10月19日(火)17時00分～ チャペルシアター
- ・ 10月20日(水)10時40分～ 創立記念講演会Ⅰ
- ・ 10月20日(水)17時30分～ キリスト教と諸学の会
- ・ 10月27日(水)10時40分～ 創立記念講演会Ⅱ
- ・ 10月30日(土)18時00分～ 創立記念音楽会(開場/17時30分)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
 国とちからと榮えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



「狭い門からはいれ。滅びにいたる門は大きく、その道は広い。そして、そこからは行って行く者が多い。命にいたる門は狭く、その道は細い。そして、それを見いだす者が少ない。」
(マタイによる福音書 第7章 13～14節)

9月28日(火)

奨励者 菊地 順
(大学チャプレン)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 渡辺 善忠
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 539番
交読文 29(詩121篇)
聖書 箴言
3章5～8節(旧約P.882)
祈禱
奨励 「心をつくして主に信頼せよ」
祈禱
讃美歌 291番
主の祈り
後奏

9月29日(水)

奨励者 森田 美千代
(総合研究所教授)
司会者 菊地 順
奏楽者 相川 徳孝
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 541番
交読文 38(イザヤ書40章)
聖書 申命記
34章1～9節(旧約P.299)
祈禱
奨励 「キング牧師の最期」
祈禱
讃美歌 4番
主の祈り
後奏

10月5日(火)

奨励者 大高 研道
(コミュニティ政策学科准教授)
司会者 菊地 順
奏楽者 清水 貴子
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 545(下)番
交読文 1(詩1篇)
聖書 ルカによる福音書
14章12～14節(新約P.114)
祈禱
奨励 「貧者を招く」
祈禱
讃美歌 532番
主の祈り
後奏

10月6日(水)

奨励者 白鳥 彰
(日本基督教団甲府中央教会牧師)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 川添 美央子
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 546番
交読文 3(詩8篇)
聖書 ローマ人への手紙
8章31～39節(新約P.244)
祈禱
奨励 「キリストの愛から」
祈禱
讃美歌 525番
主の祈り
後奏

9月30日(木)

奨励者 喜田 敬
(児童学科教授)
司会者 左近 豊
奏楽者 松本 周
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 543番
交読文 41(マタイ伝5章)
聖書 詩篇
116篇(旧約P.851)
祈禱
奨励 「主を呼ぼう」
祈禱
讃美歌 494番
主の祈り
後奏

10月1日(金)

奨励者 鹿瀬 颯枝
(欧米文化学科教授)
司会者 佐野 正子
奏楽者 今村 優子
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 545番
交読文 42(マタイ伝6章)
聖書 マタイによる福音書
7章7～8節(新約P.9)
祈禱
奨励 「求めよ、捜せ、門をたたけ」
祈禱
讃美歌 243番
主の祈り
後奏

10月7日(木)

奨励者 阿久戸 光晴
(学長)
司会者 左近 豊
奏楽者 佐野 正子
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 539番
交読文 6(詩23篇)
聖書 ガラテヤ人への手紙
4章19節(新約P.298)
祈禱
奨励 「キリストの形成るまで
-ルオーの描いた聖顔-」
シリーズ礼拝①
祈禱
讃美歌 355番
主の祈り
後奏

10月8日(金)

奨励者 濱田 辰雄
(聖学院みどり幼稚園園長)
司会者 佐野 正子
奏楽者 大井 恵子
◆ ◆ ◆
前奏
讃美歌 541番
交読文 7(詩24篇)
聖書 箴言
17章1節、20章29節
(旧約P.900、P.905)
祈禱
奨励 「グレイス-老いての恵み-」
シリーズ礼拝②
祈禱
讃美歌 284番(1、4節)
主の祈り
後奏

